

# 令和6年度 事業報告及び収支決算報告書

自 令和6年4月1日  
至 令和7年3月31日

公益財団法人 えひめ女性財団

## 目 次

事業報告書	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
庶務の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
収支決算報告書		
1. 正味財産増減計算書	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
2. 貸借対照表	・・・・・・・・・・・・・・・・	14
3. 財務諸表に関する注記	・・・・・・・・・・・・・・・・	15
4. 財産目録	・・・・・・・・・・・・・・・・	17
5. 正味財産増減計算書と貸借対照表の整合性チェック	・・・・・・・・	18
6. 附属明細書		

# 事業報告書

当財団は、公益目的事業として①男女共同参画事業②男女共同参画センター管理運営事業③施設貸館事業（公益目的利用）の3事業を、収益事業として施設貸館事業（公益目的外利用）を実施し、男女共同参画社会の形成に向けた県民への意識啓発や学習支援、家庭・地域・職場づくりの促進及び男女共同参画センターの管理運営等を行った。

## 【公益目的事業】

### I 男女共同参画事業

男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援や意識啓発等を行い男女共同参画社会の実現に寄与するため、次の事業を実施した。

#### 1 男女共同参画に関する意識啓発及び交流の促進

##### (1) 男女共同参画に関する諸問題の総合的・実践的な調査研究

###### ① 調査研究助成事業

地域・生活課題等、男女共同参画に関する諸問題について総合的な調査研究を募集し、4件の応募の中から審査により次の1件の調査研究事業に助成金を交付した。

研究テーマ 女子学生を対象とした月経、貧血、生活習慣に関する実態調査

研究者 桐木 陽子（松山東雲短期大学教授）

共同研究者 栗原 和也（松山東雲短期大学講師）

調査期間 令和6年7月～令和7年3月

助成額 700千円

##### (2) 男女共同参画社会づくりに関する意識啓発

###### ① えひめ男女共同参画フェスティバル開催事業

基調講演、財団自主企画イベント、県内各グループによる企画イベントとフリーイベント、ヤングボランティアセンターとの共催による「なるほどジェンダーパネル展」等を実施し、男女共同参画に対する県民への意識啓発と気運の醸成に努めた。

開催日時 令和6年12月14日（土）、15日（日）

・基調講演（兼エンパワーメントカレッジ公開講座）

日 時 12月14日（土）13：30～15：00

テ マ 人生100年時代～自分らしくしなやかな人生を送るためのヒント～

講 師 高尾 美穂（産婦人科専門医）

参加者数 420名（来館：300名、オンライン：120名）

・フリーイベント

出 展 数 体験コーナー：12グループ、展示コーナー：6グループ

販売コーナー：19グループ、ステージ発表：12グループ

・なるほどジェンダーパネル展（高校生ボランティアが企画したクイズラリー）

###### ② 男女共同参画社会づくり推進イベント企画募集事業

男女共同参画意識の向上や人材育成、ネットワークづくり等を図るため、男女共同参画をテーマとしたイベント企画を募集し、最優秀企画1件、優秀企画2件を選考のうえ、えひめ男女共同参画フェスティバル2024において実施した。

募集期間：令和6年5月～7月 応募総数：3件 採用件数：3件

	団体名	イベントの名称	参加者数
最優秀	みんなだーいすき	参加型ミュージカル「クロス・チェンジ〜とりかえっこしよう!」	20名
優秀	人間環境大学松山看護学部「ボランティアサークル」	健康・AI・少子化を考えるワークショップ	14名
優秀	松山アクターズスクール	朗読ミュージカル「始まりのバラード」	41名

### ③男女共同参画こらぼねっとわーく開催事業

男女共同参画の理念を集中的に学習し、地域に根差した男女共同参画の視点や必要性を知ることで、参画をより現実的なものにしていくため、愛媛大学や一般社団法人愛媛助産師会と連携・協働し各事業を開催した。また、県・市連携の一環として、松山市男女共同参画推進財団との共同事業を実施した。

#### 「ひめじょのネットワーク形成交流会」（ひめラボin南予）

開催日時 第1回目 令和6年9月17日(火)、第2回目 令和6年11月28日(木)  
第3回目 令和7年2月12日(水) 14:15～16:45(各回共通)

開催場所 大洲イノベーションセンター

共 催 愛媛大学 教育・学生支援機構、合同会社Cheer for、大洲市

講 師 村田 晋也(愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室講師)

野村 和匡(合同会社Cheer for 代表) ほかに県内の働く女性ロールモデル6名

対 象 愛媛で働く主に20～30代の女性等

参加者数 60名(延べ人数)

(※男女共同参画センター管理運営事業研修業務のエンパワーメントカレッジと合わせて実施)

#### 「パパママほやほや子育てセミナー」

開催日時 令和6年12月15日(日) 10:00～15:00

※えひめ男女共同参画フェスティバル2024にて「さんばフェスタ」として実施

共 催 一般社団法人愛媛助産師会

内 容 ・ベビーマッサージとわいわいトーク

・乳幼児期からの性教育おはなし会、育児、授乳相談

・カラーセラピー&筆文字メッセージ

・アロママッサージ、産前産後整体 など

対 象 乳幼児を子育て中のパパママ、妊娠中のカップルなど

参加者数 大人12名、こども12名

#### 「愛媛県男女共同参画センター・松山市男女共同参画推進センター共同開催事業」

開催日時 令和7年2月28日(金) 13:30～15:10

開催場所 愛媛県男女共同参画センター

共 催 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団

テ ー マ 困難な問題を抱える若年女性～支援団体の活動から見てきたこと～

講 師 遠藤 智子(一般社団法人社会的包摂サポートセンター事務局長)

参加者数 66名(うちオンライン25名)

### ④男女共同参画社会づくり推進県民大会開催事業

男女共同参画社会の実現を図るため、県民意識の高揚や自発的な活動を促進し県民総ぐるみの運動へと発展を図ることを目的に、愛媛県及び松山市男女共同参画推進財団との共催による事業を実施した。

#### 【第1部（一般対象）】

開催日時 令和6年7月12日(金) 13:30～15:30

開催場所 愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール

開催方法 ハイブリッド形式で実施 (YouTubeでのライブ配信とアーカイブ配信)

内 容

・基調講演

テ ー マ 人口減少と少子化～若者が希望を持てる未来をどう拓く？～

講 師 櫻井 彩乃(一般社団法人GENCOURAGE 代表理事/#男女共同参画ってなんですか代表)

・対 談

出 演 者 櫻井 彩乃(基調講演講師)

桐木 陽子(愛媛県男女共同参画社会づくり推進県民会議会長、松山東雲短期大学教授)

参加者数 200名(うち来館135名、オンライン65名)  
アーカイブ配信視聴回数178回(配信期間1か月)

【第2部(高校生・大学生対象)】

開催日時 令和6年7月13日(土)10:00~12:00  
開催場所 愛媛県男女共同参画センター 研修室  
開催方法 実地開催  
内 容

・1dayジェンカレin愛媛〜わたしにできるジェンダー平等について考えよう〜  
ワークショップ

講 師 櫻井 彩乃(一般社団法人GENCOURAGE 代表理事)

サポート 引本 彩華(一般社団法人GENCOURAGE 理事)

参加者数 19名(うち高校生18名、大学生1名)

⑤えひめ女性財団情報発信事業

財団が年度内に実施した事業等を広く周知していくための情報誌「かがやき第45号」を1,500部発行した。また、令和3年度から運用しているXに加え、令和6年5月に新たに開設したInstagram、LINE及び令和6年10月にデザインをリニューアルしたホームページを活用し、各種情報を随時発信するなど、各種媒体を通して財団事業への参加やセンターの利用促進を図った。

2 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援

(1)男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進

①男性のための共同参画セミナー開催事業

財団主催の講演会を実施したほか、公募により地域グループと共催で事業を行い、男性の意識改革や男女共同参画の家庭・地域づくりのための意識啓発を図った。

(※男女共同参画センター管理運営事業研修業務の地域エンパワーメントカレッジと合わせて実施)

実施数：4会場

開催年月日	共催市町・団体	内容	主な対象者	受講者数
令和6年度11月2日(日) 10:30~12:00	四国中央市 (保健推進課)	主題：笑顔になれる！ブレババ・パパのイクカジ講座 講師：伊藤悟志(NPO 団体 PaPa' n 代表)	・子育て世代の男性	15名
令和6年11月20日(水) 10:00~12:30	宇和島市食生活改善 推進協議会 OB 会	主題：男性のため料理教室 講師：宇和島市食生活改善推進協議会 OB 会	・高齢男性	30名
令和6年12月6日(金) 18:30~20:00	砥部町 (企画財政課)	主題：〜プロ野球選手を育てた父が語る〜“子どもドまんなか子育て”から始まるワークライフバランス 講師：門脇寿光(読売ジャイアンツ門脇誠選手の父) 聞き手：壽野章子(フリーアナウンサー)	・一般町民	来場：41名 オンライン：14名
令和7年2月23日(日) 13:30~15:00	上島町 (住民課)	主題：夫婦コミュニケーションで子どもを育む 〜親子でワイルド遊びを楽しながら〜 講師：和田のりあき(マジックパパ代表、NPO 法人ファザーリング・ジャパン関西初代理事長)	・子育て世代の男性	大人：19名 子ども：24名

②えひめ女性財団出前講座開催事業

財団職員がグループや職場・学校等で開催する講演会、勉強会、研修会等に出向き講演やワークショップを行い、男女共同参画に関する意識啓発を行った。

実施件数 28件

参加者数 4,023名

開催場所 (東予) 新居浜市、西条市、今治市、上島町  
(中予) 松山市、砥部町  
(南予) 宇和島市、大洲市、内子町、鬼北町、愛南町

## Ⅱ 男女共同参画センター管理運営事業

女性の社会参加の促進、能力の開発等を通じた男女共同参画の促進を図るための県の拠点施設である、愛媛県男女共同参画センターの管理運営等を行った。

### 1 愛媛県男女共同参画センターの管理運営

愛媛県男女共同参画センターの適正な維持管理に努め、研修、相談、情報提供のほか、配偶者暴力相談支援センターに関する業務を行った。

#### (1) 各種の研修及び相談並びに学習の機会の提供

##### ① 研修業務

内 容 男女共同参画センター及び県内各地でエンパワーメントカレッジを開講し、男女共同参画に関する学習機会の提供と参画への意識を高めた。

#### 【女性の人材・キャリア育成事業】

講座名	講義数	実施期間	参加者数
① 女性活躍を考える連携会	1	令和6年4月26日(金)	11名(ひめボスマンターなど)
② えひめ女性リーダー塾			
第1回【公開セミナー】 女性活躍が成長のカギ〜人も組織も愛媛も強くなるために〜 (講師)ジャーナリスト 日経 WOMAN 元編集長 (共) 日本女性学習塾 理事長 野村 浩子	5	令和6年8月29日(木)	オンライン65名 ※1
第2回 リーダーを目指す女性のためのキャリアデザイン (講師)一般社団法人スキルドエヒメ 代表理事 天野淑子 同キャリアコンサルタント 理事 亀岡さちこ		令和6年9月19日(木)	14名、オンライン21名
第3回アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)を知り、自分らしく輝く (講師)「まなのき」代表(一社)アンコンシャスバイアス研究所 認定トレーナー 石井真奈		令和6年10月18日(金)	17名、オンライン18名
第4回 自分の強みを活かしたリーダーシップを発揮しよう (講師)愛媛大学 教育・学生支援機構 講師 村田 晋也		令和6年11月14日(木)	11名、オンライン17名
第5回 リーダーのためのチームビルディング (講師)岡山理科大学 学長補佐・教授 秦 敬治		令和6年12月20日(金)	15名、オンライン12名
③ 女性部下を育てるためのマネジメントセミナー			
第1回【公開セミナー】 女性活躍が成長のカギ〜人も組織も愛媛も強くなるために〜 (講師)ジャーナリスト 日経 WOMAN 元編集長 (共) 日本女性学習塾 理事長 野村 浩子	2	令和6年8月29日(木)	オンライン65名 ※2
第2回 部下の育成に悩む上司のためのアンコンシャスバイアス研修 (講師)「まなのき」代表(一社)アンコンシャスバイアス研究所 認定トレーナー 石井真奈		令和6年10月18日(金)	オンライン15名
④ ひめじょのネットワーク形成交流会(ひめラボin南予) P2参照			
第1回(講師)Sunlit池田有佐(株)日本政策投資銀行 高田名奈 富士通コミュニケーションサービス(株)越智 蘭子	3	令和6年9月17日(火)	24名
第2回(講師)愛媛大学・松山大学 非常勤講師 鈴木理絵 (株)愛媛トヨペット 勇 明希/愛媛県少子化対策・男女参画室 横山真紀		令和6年11月28日(木)	21名
第3回(講師)Sunlit池田有佐(株)日本政策投資銀行 高田名奈 パーソルコミュニケーションサービス株式会社 越智 蘭子 愛媛大学・松山大学 非常勤講師 鈴木理絵 (株)愛媛トヨペット 勇 明希 愛媛県少子化対策・男女参画室 横山真紀		令和7年2月12日(水)	15名
小 計	11		128名、オンライン148名

※1 台風の影響により完全オンラインで実施。

※2 8月29日開催えひめ女性リーダー塾、女性部下を育てるためのマネジメントセミナーは合同開催。

## 【困難女性等支援事業】

講 座 名	講義数	実 施 期 間	参加者数
① 支援者のためのアドバンスセミナーⅠ 「こころのケアを理解するトラウマ・インフォームド・ケアとは」 (講師) 大阪大学大学院人間科学研究科 教授/臨床心理士 野坂祐子	1	令和6年8月2日(金) 午前	61名、オンライン56名
② 支援者のためのアドバンスセミナーⅡ 「子どもへの性犯罪・性暴力被害を防ぐために私たちができること」 (講師) 同上	1	令和6年8月2日(金) 午後	55名、オンライン50名
③ 性暴力被害防止啓発セミナー P7参照 子どもに性被害をうちあげられたらどうする？ ～性暴力・性犯罪被害からの回復のために～ 特定非営利活動法人性暴力被害者支援センター・ひょうご 副理事長 福岡ともみ	1	令和7年1月26日(日)	29名、オンライン37名
④ 困難女性等支援事業(県市連携事業) P2参照 困難な問題を抱える若年女性～支援体制の活動から見えてきたこと～ (講師) 一般社団法人社会的包摂リポートセンター 事務局長 遠藤智子	1	令和7年2月28日(金)	41名、オンライン25名
小 計	4		186名、オンライン168名

## 【啓発講座】

講 座 名	講義数	実 施 期 間	参加者数
① 人生100年時代のウェルエイジングセミナー 人生100年時代、“もひとつ、がんばっていきまっしょい” (講師) 小説家・随筆家 敷村良子	1	令和7年2月19日(水)	82名、オンライン17名
② 公開講座(えひめ男女共同参画フェスティバル基調講演) P1参照 人生100年時代 ～自分らしくしなやかな人生を送るヒント～ (講師) 産婦人科専門医 高尾美穂	1	令和6年12月14日(土)	300名、オンライン120名
小 計	2		382名、オンライン137名
女性の人材・キャリア育成事業、困難女性等支援事業、啓発講座 合計	17		696名、オンライン453名

## 地域エンパワーメントカレッジ

実施数：10会場

開催年月日	共催市町	内 容	主な対象者	受講者数
令和6年6月4日(火) 14:30～16:30	大洲市 (企画情報課)	主題：災害時 わたしたちにできること ～防災に女性の視点を～ 講師：小國恵子 (女性と防災の会代表、日本防災士会愛媛県支部支部長)	・女性団体会員 ・女性消防団員 ・ひめbos企業社員	25 名
令和6年7月22日(月) 14:00～15:30	砥部町 (砥部小学校)	主題：少子化社会を生き抜くために ～男女共同参画の視点で考える～ 講師：越智やよい(公益財団法人えひめ女性財団理事長)	・学校教職員 ・PTA 会員	22 名
令和6年7月23日(火) 19:00～20:30	西予市 (人権啓発課)	主題：少子化社会を生き抜く地域づくり ～男女共同参画の視点で考える～ 講師：越智やよい(公益財団法人えひめ女性財団理事長)	・一般町民	22 名
令和6年10月7日(月) 13:30～15:30	新居浜市 (男女参画・市民相談課)	主題：組織とわたしの未来を考える～考動し続けるリーダーになるために～ 講師：長畑久美子(㈱パソナグループ執行役員、㈱パソナフォスター代表取締役社長)	・いにはま女性ネットワーク会員 ・市内企業女性従業員 ・市役所職員	43 名
令和6年10月30日(水) 13:30～15:00	四国中央市 (地域振興課)	主題：ひめbos推進セミナー 講師：種田宗司(ジャスティン㈱代表取締役社長)、 種田万葉(ジャスティン㈱企画室室長)、 村上信介(愛媛県子育て支援課少子化対策・男女参画室主任) 聞き手：木曾千草(能力開発システム研究所代表)	・企業経営者 ・企業人事担当者	22 名
令和6年11月21日(木) 13:00～14:30	砥部町 (社会教育課)	主題：災害時 わたしたちにできること ～防災に女性の視点を～ 講師：小國恵子 (女性と防災の会代表、日本防災士会愛媛県支部支部長)	・女性団体会員	24 名
令和6年11月21日(木) 18:30～20:30	鬼北町 (企画振興課)	主題：災害時 わたしたちにできること ～防災に女性の視点を～ 講師：小國恵子 (女性と防災の会代表、日本防災士会愛媛県支部支部長)	・女性団体会員	17 名
令和6年12月1日(日) 11:20～11:50	愛南町 (企画財政課) (防災対策課)	主題：男女共同参画の視点からの防災 講師：林昭子(宇和島市 NPO 団体 BISAI-FARM 代表) ※愛南町総合防災訓練のプログラムとして実施	・一般町民	約 200 名 ※訓練参加者
令和6年12月2日(月) 14:00～16:00	久万高原町 (総務課)	主題：災害時 わたしたちにできること ～防災に女性の視点を～ 講師：小國恵子 (女性と防災の会代表、日本防災士会愛媛県支部支部長)	・一般町民 ・町内防災士	27 名
令和7年3月8日(土) 10:00～12:00	宇和島市 (企画課)	主題：男女共同参画の現状とこれからの社会 ～「虎に翼」の時代から100年～ 講師：越智やよい(公益財団法人えひめ女性財団理事長)	・一般市民 ・女性団体会員	80 名

## ② 相談業務

女性に関するさまざまな悩みについて、問題点を整理しながら必要な情報やアドバイスを提供するなど、相談者自身が問題解決に向けて取り組めるよう支援した。DV被害者相談では、配偶者暴力相談支援センターとして関係機関との連携のもと、被害者の自立に向けた支援に取り組んだ。また、前年度に引き続き男性相談員による男性向け相談を受け付けた。

- ・業務内容 ①女性相談員による総合相談（火曜日～日曜日）  
②臨床心理士による心理相談（月4回：第1～4木曜日）  
③弁護士による法律相談（月3回：第1、2、4木曜日）  
④男性相談員による男性相談（月2回：第1水曜日、第3土曜日）
  - ・相談件数 1,986件※（内訳：総合相談1,754件、心理相談170件、法律相談62件）
  - ・男性相談 42件
- ※相談件数にはDV被害者相談件数156件（うち配偶者暴力相談支援センターの相談件数154件）が含まれる。

## (2) 情報の収集及び提供

令和3年度から運用しているXに加え、令和6年5月にInstagram、LINEのアカウントを開設したほか、令和6年10月にはセンター・財団HPのデザインをリニューアルし、各種媒体を活用して研修事業や相談、図書情報、貸館利用等の情報発信強化に努めた。

また、図書情報資料室での蔵書貸出や新刊等の図書購入のほか、国、各自治体、関連施設等の情報誌等の整理や、要請に応じた情報提供を行った。

そのほか、えひめ性暴力被害者支援センターにおいては、ホームページやXによる周知のほか、ロビー展を活用して啓発展示をするなどして情報発信に努めた。

（図書情報資料室）

蔵書貸出人数／延べ488人、蔵書貸出冊数／886冊

年度内図書購入冊数／122冊、年度末蔵書総数／7,249冊

## (3) 女性の文化活動、地域活動等への援助

男女共同参画センターロビーの常設展示コーナーを、県内から応募のあった団体やグループの活動成果発表や交流の場として無料開放し、親しみのある施設運営とともに文化活動の支援を行った。また、県内の自治体・団体・グループ等からの事業（講師の紹介やカリキュラム作成等）や相談等に関する問い合わせに対し、地域参画促進のための情報提供や専門的アドバイスをを行った。

- ・男女共同参画センターロビー展  
実施期間 令和6年5月～令和7年3月  
参加数 12グループ  
内 容 絵手紙、帯結び展示、活動展示 ほか
- ・団体、グループ等への活動支援  
件 数 17件  
内 容 講師やグループの紹介、募集・実施等事業運営のアドバイス、DV被害者支援に関する専門的アドバイス など

## (4) 男女共同参画推進委員補助業務

愛媛県が設置する苦情処理機関（男女共同参画推進委員）の受付・補助を行った。  
令和6年度・・・申し出件数 0件



## 2 性暴力被害者支援センター運営事業

性暴力被害者の尊厳を守り、心身に受けた被害の軽減、当該影響からの早期回復に資するため、365日24時間体制で、性暴力被害に対する専門相談に取組んだ。また、必要に応じて同行支援や経済的支援を行った。

総相談件数	592件……面談37件、電話555件（うちコールセンター263件）
被害者の性別	女性387名、男性47名、その他158名
被害者の年齢	10代以下122名、20代82名、30代37名、40代52名、50代13名、60代以上18名、不明268名

### ・ひめここ（えひめ性暴力被害者支援センター）講演会

日 時	令和7年1月26日（日）10：00～12：00
-----	-------------------------

テ ー マ	子どもに性被害をうちあけられたらどうする？ ～性暴力・性犯罪被害からの回復のために～
-------	---

講 師	福岡 ともみ（特定非営利活動法人性暴力被害者支援センター・ひょうご副理事長）
参加者数	66名（来館：29名、オンライン：37名）

## Ⅲ 施設貸館事業（公益目的事業及び収益事業に共通）

愛媛県の指定管理者として、愛媛県男女共同参画センターの管理運営業務の一つとして、男女共同参画推進等の公益目的やその他公益目的以外での、各種行事や勉強会・集会等の実施に対し施設提供を行った。

### （1）施設利用促進業務

令和6年度は公式SNSの拡充やセンター・財団HPのリニューアルを行い、web上での広報周知の強化に努めている。また、センターの施設利用案内チラシを研修講座や各イベントで積極的に配布しながら施設の周知に努めた。

来館者の利便性向上を目的とした施設環境整備については、以前から計画的に進めている館内照明のLED化を積極的に行うこととし、各階ロビーや相談室などの照明改修などを行ったほか、外壁・内壁タイルの落下防止のための改修工事（県直営事業）に対応し、施設の安全管理に努めた。

そのほか、県・市連携の一環として松山市男女共同参画推進センター（コムズ）との施設連携を継続（平成24年度以降）し、コムズとの共同開催事業を実施（令和7年2月28日）したほか、貸館・講座等の情報提供や図書の相互返却を行った。

貸館利用件数	2,398 件
貸館利用者数	48,238 名
貸館利用料収入	10,222,715 円
稼働率	54.2 %

## 庶務の概要

(令和7年3月31日現在)

### 1 評議員会

#### (1) 評議員数 5名

氏 名	現 職 等	就 任
中 野 博 子	石丸小児科 副院長	R3. 6. 15
野 中 健 次	株式会社松山機型工業 代表取締役	〃
野 本 百合子	愛媛県立医療技術大学 教授	〃
市 川 武 志	弁護士	R5. 4. 1
一 政 恒 之	愛媛県保健福祉部生きがい推進局 局長	R6. 4. 1

(2) 任期 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

#### (3) 開催状況

開催年月日	付 議 事 項	議決事項
令和6年6月14日(金) 13:30～14:30 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和5年度事業報告及び収支決算の承認について	原案可決
令和7年3月27日(木) 13:30～14:20 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 評議員の選任を求めることについて	原案可決

### 2 理事会

#### (1) 役員数 理事10名(理事長1名、常務理事1名、理事8名)、監事2名

役職	氏 名	現 職 等	就 任
理事長	越 智 やよい	前愛媛県男女共同参画センター 館長	R5. 6. 15
常務理事	仙 波 純 子	愛媛県男女共同参画センター館長	〃
理 事	高 市 眞 一	農事組合法人ほのぼの農園 代表理事	〃
〃	眞 鍋 誠 子	社会福祉法人で・ふ・か 理事長	〃
〃	小 國 恵 子	女性と防災の会 代表	〃
〃	上 村 芽衣子	第一次産業女子ネットワーク・さくらひめ会員	〃
〃	佐 川 東輝枝	愛媛県商工会議所女性会連合会 会長	〃
〃	信 貴 正 美	公益財団法人えひめ女性財団 参事	〃
〃	岡 本 隆	愛媛大学社会共創学部 教授	〃
〃	高 岡 利 三	愛媛県民生児童委員協議会 副会長	〃
監 事	飯 尾 智 仁	愛媛県商工会連合会 専務理事	R3. 6. 15
〃	石 丸 裕 司	税理士	〃

#### (2) 任期

理事: 選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

監事: 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

#### (3) 開催状況

開催年月日	付 議 事 項	議決事項
令和6年5月24日(金) 13:30～15:10 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和5年度事業報告及び収支決算の承認について (2) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決
令和7年3月5日(水) 13:30～14:50 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和7年度事業計画及び収支予算の承認について (2) 愛媛県男女共同参画センター管理運営規程の一部改正について (3) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決

### 3 職員の状況

職員の配置は、次のとおりである。

#### ○事務局 6名

常 務 理 事	1	(男女共同参画センター館長兼務)
参 事	1	(男女共同参画センター事務局長及び性暴力被害者支援センター所長兼務)
副 参 事	1	(男女共同参画センター総務課長兼務)
副 参 事	1	(男女共同参画センター事業課長兼務)
会 計 責 任 者	1	(参事兼務)
出 納 員	1	(男女共同参画センター総務課長兼務)
主 任	1	(男女共同参画センター主任兼務)
事 務 補 助 員	1	

#### ○男女共同参画センター 11名

館 長	1
事 務 局 長	1
総 務 課 長	1
事 業 課 長	1
主 任	2
相 談 員	3
事 務 補 助 員	2

#### ○性暴力被害者支援センター 12名

所 長	1
主 任 支 援 員	1
支 援 員	10

# 収支決算報告書

## 1. 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	( 16,268,479)	( 16,268,479)	( 0)
基本財産受取利息	16,268,479	16,268,479	0
② 特定資産運用益	( 669)	( 635)	( 34)
特定資産受取利息	669	635	34
③ 事業収益	( 10,550,456)	( 11,076,613)	( △ 526,157)
男女共同参画事業収益	327,741	668,383	△ 340,642
施設貸館事業収益	10,222,715	10,408,230	△ 185,515
④ 受取補助金等	( 102,373,061)	( 103,144,829)	( △ 771,768)
男女共同参画センター管理運営受託収益	83,573,000	85,129,000	△ 1,556,000
性暴力被害者支援センター運営事業受託収益	18,137,280	16,760,864	1,376,416
男女共同参画社会づくり推進県民大会受託収益	662,781	1,254,965	△ 592,184
⑤ 受取寄附金	( 0)	( 0)	( 0)
受取寄附金	0	0	0
⑥ 雑収益	( 492,267)	( 443,657)	( 48,610)
受取利息	33,990	484	33,506
その他雑収入	458,277	443,173	15,104
経常収益計(A)	129,684,932	130,934,213	△ 1,249,281
(2) 経常費用			
① 事業費	( 119,420,093)	( 122,637,079)	( △ 3,216,986)
給料手当	40,664,638	37,388,640	3,275,998
嘱託職員報酬	13,080,030	11,632,973	1,447,057
福利厚生費	7,168,664	6,546,180	622,484
旅費交通費	779,009	1,004,894	△ 225,885
通信運搬費	1,011,433	1,236,741	△ 225,308
消耗什器備品費	1,108,173	578,655	529,518
消耗品費	4,803,610	4,319,910	483,700
修繕費	3,880,173	15,022,755	△ 11,142,582
印刷製本費	1,079,650	1,845,800	△ 766,150
燃料費	0	8,250	△ 8,250
光熱水料費	13,209,969	11,519,347	1,690,622
賃借料	2,680,282	2,341,384	338,898
保険料	35,420	35,420	0
諸謝金	4,729,914	4,562,884	167,030
租税公課	5,180,959	4,562,272	618,687
支払負担金	534,731	501,620	33,111
支払助成金	1,110,000	1,247,088	△ 137,088
委託費	17,409,393	17,279,816	129,577
手数料	333,600	273,350	60,250
広告料	510,180	715,000	△ 204,820
雑費	110,265	14,100	96,165

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費	( 9,160,287)	( 7,754,304)	( 1,405,983)
役員報酬	290,000	250,000	40,000
給料手当	1,907,995	2,319,299	△411,304
嘱託職員報酬	28,368	25,161	3,207
臨時雇賃金	15,876	0	15,876
退職給付費用	2,820,296	1,422,590	1,397,706
福利厚生費	345,371	416,292	△70,921
旅費交通費	22,257	116,440	△ 94,183
通信運搬費	271,615	315,161	△ 43,546
消耗什器備品費	420,420	100,540	319,880
消耗品費	864,130	1,096,809	△232,679
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	293,700	△293,700
賃借料	427,774	418,874	8,900
諸謝金	198,000	423,000	△ 225,000
租税公課	24,481	26,668	△ 2,187
支払負担金	25,684	7,600	18,084
委託費	1,445,400	363,000	1,082,400
手数料	41,250	159,170	△ 117,920
雑費	11,370	0	11,370
経常費用計(B)	128,580,380	130,391,383	△ 1,811,003
当期経常増減額(C) (A)-(B)	1,104,552	542,830	561,722
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計(D)	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計(E)	0	0	0
当期経常外増減額(F) (D)-(E)	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額(G) (C)+(F)	1,104,552	542,830	561,722
法人税、住民税及び事業税(H)	560,600	506,600	54,000
当期一般正味財産増減額(I) (G)-(H)	543,952	36,230	507,722
一般正味財産期首残高(J)	51,302,801	51,266,571	36,230
一般正味財産期末残高(K) (I)+(J)	51,846,753	51,302,801	543,952
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	( 16,268,479)	( 16,268,479)	0
基本財産受取利息	16,268,479	16,268,479	0
② 一般正味財産への振替額	( △16,268,479)	( △16,268,479)	0
一般正味財産への振替額	△16,268,479	△16,268,479	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産期末残高(L)	1,000,000,000	1,000,000,000	0
III 正味財産期末残高(M) (K)+(L)	1,051,846,753	1,051,302,801	543,952

## (正味財産増減計算書内訳表)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	合 計
	男女共同参画事業	男女共同参画センター管理運営事業	施設貸館事業	共 通	小 計	施設貸館事業		
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	( 4,067,119)				( 4,067,119)		( 12,201,360)	( 16,268,479)
基本財産受取利息	4,067,119				4,067,119		12,201,360	16,268,479
② 特定資産運用益							( 669)	( 669)
特定資産受取利息							669	669
③ 事業収益	( 327,741)		( 4,089,086)		( 4,416,827)	(6,133,629)		( 10,550,456)
男女共同参画事業収益	327,741				327,741			327,741
施設貸館事業収益			4,089,086		4,089,086	6,133,629		10,222,715
④ 受取補助金等	( 662,781)	(80,817,030)	(12,535,950)		( 94,015,761)	(8,357,300)		( 102,373,061)
男女共同参画センター受託収益		62,679,750	12,535,950		75,215,700	8,357,300		83,573,000
性暴力被害者支援センター受託収益		18,137,280			18,137,280			18,137,280
男女共同参画社会づくり推進県民大会受託収益	662,781	0			662,781			662,781
⑤ 受取寄附金	( 0)				( 0)			( 0)
受取寄附金	0				0			0
⑥ 雑収益	( 8,497)	( 0)	( 0)		( 8,497)	( 458,277)	( 25,493)	( 492,267)
受取利息	8,497				8,497		25,493	33,990
その他雑収入		0	0		0	458,277		458,277
経常収益計	5,066,138	80,817,030	16,625,036	0	102,508,204	14,949,206	12,227,522	129,684,932
(2) 経常費用								
① 事業費	( 7,508,602)	(83,335,625)	(17,145,509)	( 0)	( 107,989,736)	(11,430,357)		( 119,420,093)
給料手当	2,098,786	27,499,520	6,639,800		36,238,106	4,426,532		40,664,638
嘱託職員報酬	397,105	12,612,015	42,546		13,051,666	28,364		13,080,030
福利厚生費	372,514	4,831,971	1,178,508		6,382,993	785,671		7,168,664
旅費交通費	203,390	575,619	0		779,009	0		779,009
通信運搬費	178,908	682,414	90,066		951,388	60,045		1,011,433
消耗什器備品費		766,541	204,978		971,519	136,654		1,108,173
消耗品費	488,603	3,105,149	725,913		4,319,665	483,945		4,803,610
修繕費		2,405,707	884,679		3,290,386	589,787		3,880,173
印刷製本費	484,000	507,034	53,169		1,044,203	35,447		1,079,650
燃料費		0	0		0	0		0
光熱水料費		8,190,180	3,011,872		11,202,052	2,007,917		13,209,969
賃借料	191,260	1,704,913	470,464		2,366,637	313,645		2,680,282
保険料		21,960	8,075		30,035	5,385		35,420
諸謝金	890,072	3,839,842			4,729,914			4,729,914
租税公課	25,000	3,500,356	993,361		4,518,717	662,242		5,180,959
支払負担金	29,334	466,519	23,327		519,180	15,551		534,731
支払助成金	1,110,000				1,110,000			1,110,000
委託費	493,350	12,237,348	2,807,215		15,537,913	1,871,480		17,409,393
手数料	283,000	31,372	11,536		325,908	7,692		333,600
広告料	247,500	262,680			510,180			510,180
雑費	15,780	94,485			110,265			110,265

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	合 計
	男女共同参画事業	男女共同参画センター管理運営事業	施設貸館事業	共 通	小 計	施設貸館事業		
② 管理費							( 9,160,287)	( 9,160,287)
役員報酬							290,000	290,000
給料手当							1,907,995	1,907,995
嘱託職員報酬							28,368	28,368
臨時雇賃金							15,876	15,876
退職給付費用							2,820,296	2,820,296
福利厚生費							345,371	345,371
旅費交通費							22,257	22,257
通信運搬費							271,615	271,615
消耗什器備品費							420,420	420,420
消耗品費							864,130	864,130
修繕費							0	0
印刷製本費							0	0
賃借料							427,774	427,774
諸謝金							198,000	198,000
租税公課							24,481	24,481
支払負担金							25,684	25,684
委託費							1,445,400	1,445,400
手数料							41,250	41,250
雑費							11,370	11,370
経常費用計	7,508,602	83,335,625	17,145,509	0	107,989,736	11,430,357	9,160,287	128,580,380
当期経常増減額	△2,442,464	△2,518,595	△520,473	0	△5,481,532	3,518,849	3,067,235	1,104,552
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0		0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△2,442,464	△2,518,595	△520,473	0	△5,481,532	3,518,849	3,067,235	1,104,552
他会計振替額				1,321,034	1,321,034	△1,321,034		0
税引前当期一般正味財産増減額	△2,442,464	△2,518,595	△520,473	1,321,034	△4,160,498	2,197,815	3,067,235	1,104,552
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	560,600	0	560,600
当期一般正味財産増減額	△2,442,464	△2,518,595	△520,473	1,321,034	△4,160,498	1,637,215	3,067,235	543,952
一般正味財産期首残高	△16,165,335	△22,797,474	△9,472,588	10,839,442	△37,595,955	18,703,820	70,194,936	51,302,801
一般正味財産期末残高	△18,607,799	△25,316,069	△9,993,061	12,160,476	△41,756,453	20,341,035	73,262,171	51,846,753
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
① 基本財産運用益	( 4,067,119)	( 0)	( 0)	( 0)	( 4,067,119)	( 0)	( 12,201,360)	( 16,268,479)
基本財産受取利息	4,067,119	0	0	0	4,067,119	0	12,201,360	16,268,479
② 一般正味財産への振替額	(△4,067,119)	( 0)	( 0)	( 0)	(△4,067,119)	( 0)	(△12,201,360)	(△16,268,479)
一般正味財産への振替額	△4,067,119	0	0	0	△4,067,119	0	△12,201,360	△16,268,479
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	250,000,000	0	0	0	250,000,000	0	750,000,000	1,000,000,000
指定正味財産期末残高	250,000,000	0	0	0	250,000,000	0	750,000,000	1,000,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	231,392,201	△25,316,069	△9,993,061	12,160,476	208,243,547	20,341,035	823,262,171	1,051,846,753

## 2. 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	56,771,281	55,594,868	1,176,413
現金	93,080	10	93,070
普通預金			
伊予銀行愛媛県庁支店1206359	48,777,262	48,171,991	605,271
愛媛銀行中央通支店0208630	1,312,171	1,195,312	116,859
愛媛銀行中央通支店3449030	6,588,768	6,227,555	361,213
未収金	6,128,073	6,111,438	16,635
流動資産合計	62,899,354	61,706,306	1,193,048
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産有価証券	997,104,875	996,786,396	318,479
基本金引当預金	2,895,125	3,213,604	△ 318,479
基本財産合計	1,000,000,000	1,000,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	34,491,063	31,987,368	2,503,695
資金運用基金積立資産	1,340,000	1,340,000	0
特定財産合計	35,831,063	33,327,368	2,503,695
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
電話加入権	374,920	374,920	0
その他固定資産合計	374,921	374,921	0
固定資産合計	1,036,205,984	1,033,702,289	2,503,695
資産合計	1,099,105,338	1,095,408,595	3,696,743
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	10,411,035	10,211,420	199,615
前受金	1,607,050	1,252,000	355,050
預り金	749,437	655,006	94,431
流動負債合計	12,767,522	12,118,426	649,096
2. 固定負債			
退職給付引当金	34,491,063	31,987,368	2,503,695
固定負債合計	34,491,063	31,987,368	2,503,695
負債合計	47,258,585	44,105,794	3,152,791
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
出損金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000,000	1,000,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 1,000,000,000)	( 1,000,000,000)	( 0)
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	51,846,753	51,302,801	543,952
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定財産への充当額)	( 1,340,000)	( 1,340,000)	( 0)
正味財産合計	1,051,846,753	1,051,302,801	543,952
負債及び正味財産合計	1,099,105,338	1,095,408,595	3,696,743



### 3. 財務諸表に対する注記

#### 1. 継続組織の前提に関する注記

該当する事項はない。

#### 2. 重要な会計方針

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

償却原価法（定額法）によっている。

##### (2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

##### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき期末要支給額に相当する金額を計上している。

##### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### 3. 会計方針の変更

変更はない。

#### 4. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産有価証券	996,786,396	318,479	0	997,104,875
基本金引当預金	3,213,604	0	318,479	2,895,125
小 計	1,000,000,000	318,479	318,479	1,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	31,987,368	2,820,296	316,601	34,491,063
資金運用基金積立資産	1,340,000	0	0	1,340,000
小 計	33,327,368	2,820,296	316,601	35,831,063
合 計	1,033,327,368	3,138,775	635,080	1,035,831,063

#### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産有価証券	997,104,875	( 997,104,875)	—	—
基本金引当預金	2,895,125	( 2,895,125)	—	—
小 計	1,000,000,000	( 1,000,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	34,491,063	—	—	( 34,491,063)
資金運用基金積立資産	1,340,000	—	( 1,340,000)	—
小 計	35,831,063	( 0)	( 1,340,000)	( 34,491,063)
合 計	1,035,831,063	( 1,000,000,000)	( 1,340,000)	( 34,491,063)

#### 6. 担保に供している資産

該当する事項はない。

#### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
什器備品	224,025	224,024	1
合 計	224,025	224,024	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金			
基本財産受取利息 利付国債(第8回)	3,205,479	0	3,205,479
政府保証第260回日本高速道路保有・債務返済 機構債	2,513,425	0	2,513,425
男女共同参画事業収益 男女共同参画事業収入	0		0
受取補助金 性暴力被害者支援センター運営事業委託料	385,410	0	385,410
雑収入 3月分自動販売機売上手数料	23,759	0	23,759
合 計	6,128,073	0	6,128,073

9. 保証債務等の偶発債務  
該当する事項はない。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
利付国債(30年)第8回	497,829,212	519,850,000	22,020,788
政府保証第260回日本高速道路保有・債務返済機構債(30年)	499,275,663	422,100,000	△ 77,175,663
合 計	997,104,875	941,950,000	△ 55,154,875

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
愛媛県男女共同参画センター管理運 営委託料	愛媛県	0	83,573,000	83,573,000	0	一般正味財産
えひめ性暴力被害者支援センター運 営事業委託料	愛媛県	0	18,137,280	18,137,280	0	一般正味財産
男女共同参画社会づくり推進県 民大会開催業務委託料	愛媛県	0	662,781	662,781	0	一般正味財産
合 計		0	102,373,061	102,373,061	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残額  
該当する事項はない。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 訳	金 額 (円)
経常収益への振替額	
基本財産運用利息の振替額	15,950,000
減価償却費計上による振替額	318,479
合 計	16,268,479

14. 関連当事者との取引の内容  
該当する事項はない。

15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引  
該当する事項はない。

16. 重要な後発事象  
該当する事項はない。

#### 4. 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管		93,080
	普通預金	伊予銀行愛媛県庁支店 1206359	運転資金として	48,777,262
		愛媛銀行中央通支店 0208630	運転資金として	1,312,171
		愛媛銀行中央通支店 3449030	運転資金として	6,588,768
	未収金	伊予銀行、愛媛銀行ほか	基本財産受取利息ほか	6,128,073
流動資産合計				62,899,354
(固定資産)				
基本財産	基本財産有価証券	四国アライアンス証券 利付国債(30年)第8回	公益目的保有財産であり、運用益を男女共同参画事業及び財団管理業務の財源として使用している。	497,829,212
特定資産	基本金引当預金	SMBC日興証券 政府保証第260回日本高速道路 保有・債務返済機構債(30年)	公益目的保有財産であり、運用益を男女共同参画事業及び財団管理業務の財源として使用している。	499,275,663
		普通預金1679597 伊予銀行 愛媛県庁支店	公益目的保有財産であり、運用益を男女共同参画事業及び財団管理業務の財源として使用している。	2,895,125
		退職給付引当資産	定期預金75599549 愛媛銀行 県庁支店	職員に対する退職金の支払いに備えた預金。
	資金運用基金積立 資産	定期預金7510069 伊予銀行 愛媛県庁支店	公益目的保有財産であり、財団管理業務等の財源に充てる預金。	1,340,000
	その他固定資産	什器備品	記載台	財団管理業務で使用している。
	電話加入権		男女共同参画事業及び財団管理業務の資産	374,920
固定資産合計				1,036,205,984
資産合計				1,099,105,338
(流動負債)				
	未払金	施設設備保守点検等の委託業者に対する委託費未払額ほか	委託費ほか	10,411,035
	前受金	令和7年度貸館利用料金	次年度の施設利用料収納額	1,607,050
	預り金	所得税、住民税ほか	源泉徴収による預り金ほか	749,437
流動負債合計				12,767,522
(固定負債)				
	退職給付引当金			34,491,063
固定負債合計				34,491,063
負債合計				47,258,585
正味財産				1,051,846,753

## 5. 正味財産増減計算書と貸借対照表の整合性チェック

<u>正味財産増減計算書</u>		
Ⅰ．一般正味財産増減の部		
一般正味財産期末残高	51,846,753	一致
Ⅱ．指定正味財産増減の部		
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	一致
Ⅲ．正味財産期末残高	1,051,846,753	
<u>貸借対照表</u>		
Ⅰ．資産の部		
Ⅱ．負債の部		
Ⅲ．正味財産の部		
1．指定正味財産		
指定正味財産合計	1,000,000,000	
2．一般正味財産		
正味財産合計	1,051,846,753	一致

## 6. 附属明細書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に掲載しているため、記載を省略。  
また、基本財産及び特定資産の重要な増減はありません。

### (2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	31,987,368	2,820,296	316,601	0	34,491,063